



**スズキ株式会社**

第 **153** 期

**中間報告書**

2018年4月1日から  
2018年9月30日まで

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第153期中間報告書をお手許にお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

### 燃費及び排出ガスの抜取検査について

はじめに、当社の燃費及び排出ガスの抜取検査につきまして、株主の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。この事態を深く反省するとともに、今回の事案だけでなく、完成検査業務全般について、社外の専門家により、客観性・中立性を確保した上で、徹底的な調査・検証を行っていただき、再発防止策の構築を図ってまいります。

### 業績の概況

当社グループを取り巻く経営環境は、全体としては緩やかな景気回復が続いている一方で、米国の利上げに伴う新興国通貨の下落や、通貨防衛のための新興国での利上げが今後市場に与える影響について懸念される状況です。日本においては政府による各種政策を背景に景気は緩やかな回復を続けています。

このような状況下、当第2四半期の連結売上高は1兆9,294億円と前年同期に比べ983億円(5.4%)増加、営業利益は1,985億円と前年同期に比べ256億円(14.8%)増加しましたが、インドルピーをはじめとする新興国通貨安の影響等により、

当第1四半期に比べ増収幅、増益幅が縮小しました。

一方、経常利益はインドでの受取利息増加など一過性の要因もあり2,323億円と前年同期に比べ454億円(24.3%)増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,362億円と前年同期に比べ320億円(30.7%)増加となりました。

中間配当金につきましては、1株につき37円(前年中間配当30円)、年間配当予想は1株につき74円と、前回予想を据置きとさせていただきます。

当社グループを取り巻く環境は、引き続き厳しい状況が続きますが、当社グループは丸丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、業績の向上を目指し事業活動を展開してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月  
代表取締役社長 鈴木 俊宏

## 株式 (2018年9月30日現在)

- 株式の総数  
発行可能株式総数 1,500,000,000株  
発行済株式の総数 491,049,100株
- 単元株式数 100株
- 株主数 25,720名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	41,007	8.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	24,067	5.2
東京海上日動火災保険株式会社	17,961	3.9
株式会社三菱UFJ銀行	16,000	3.5
株式会社静岡銀行	13,100	2.8
株式会社りそな銀行	13,000	2.8
ジーピー モルガン チェース バンク 380055	12,968	2.8
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	7,761	1.7
新日鐵住金株式会社	7,759	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	7,427	1.6

(注) 1. 上記のほか、当社が保有している自己株式30,437千株があります。  
2. 持株比率は、当社保有の自己株式を除いて算出しております。

## 会社の概要 (2018年9月30日現在)

- 社名 スズキ株式会社
  - 英文社名 SUZUKI MOTOR CORPORATION
  - 本社 静岡県浜松市南区高塚町300番地
  - 設立 1920年3月
  - 役員氏名
- 資本金 138,161,256,761円
  - 決算期 3月31日
  - 従業員数 (就業人員数) 連結 67,854名  
単独 15,637名

※取締役会長 (取締役会議長) 鈴木 修	常勤監査役 中村 邦夫	副社長 鮎川 堅一	常務役員 大西伊知郎
※取締役副会長 原山 保人	常勤監査役 望月 英二	専務役員 青山市 三	常務役員 宮本 敬司
※取締役社長 鈴木 俊宏	監査役 田中 範雄	専務役員 蓮池 利昭	常務役員 綾部 和彦
取締役技監 本田 治	常勤監査役 山崎 泰啓	常務役員 袴田 和夫	常務役員 今泉 伸一
取締役常務役員 長尾 正彦	監査役 荒木 信幸	常務役員 笠井 公人	常務役員 鈴木 直樹
取締役常務役員 松浦 浩明		常務役員 豊田 泰輔	常務役員 堀 算伸
取締役 井口 雅一		常務役員 浅井 慶一	常務役員 加藤 勝弘
取締役 谷野 作太郎		常務役員 大石 修司	常務役員 山岸 重雄
		常務役員 山口 和樹	常務役員 小澤 吉和
		常務役員 山村 茂之	常務役員 大澤 康治
		常務役員 鈴木 敏明	常務役員 内田 聡
		常務役員 山下 英紀	常務役員 鳥居 重利
		常務役員 齊藤 欽司	常務役員 藤崎 雅之

(注) 1. ※印は、代表取締役であります。  
2. 取締役のうち、井口雅一及び谷野作太郎の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。また、東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。  
3. 監査役のうち、田中範雄、山崎泰啓及び荒木信幸の三氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。また、東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。

### ● 株主優待制度について

当社では、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社製品の一層のご愛用を願ひまして、2018年3月31日現在で1単元(100株)以上を保有の株主様を対象に、株主優待を以下のとおり実施いたしました。今後も魅力ある株主優待の充実に努めてまいります。

#### 〈優待内容〉

当社の欧州生産拠点マジャール スズキ社の所在国ハンガリーの産品である「ハンガリーアカシアはちみつ」と、天然のミネラルを豊富にバランスよく含んだドイツ原産の「岩塩」の詰め合わせ



(※) 株主優待品につきましては、2018年3月31日現在のご登録住所あてに5月中旬～6月上旬にかけて発送いたしました。ご住所変更や長期ご不在などの理由による優待品不達の再発送手続きは、2019年4月末日をもって終了させていただきますのでご了承願います。

#### 【再発送手続きに関するお問い合わせ】

スズキ株式会社  
お客様相談室 ☎ 0120-402-253

受付時間/9:00～12:00、13:00～17:00

## 連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日現在)	前連結会計年度 (2018年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	1,623,523	1,818,988
現金及び預金	533,831	690,418
受取手形及び売掛金	387,929	388,973
有価証券	206,432	256,695
商品及び製品	251,554	253,999
仕掛品	54,259	48,954
原材料及び貯蔵品	55,994	49,962
その他	138,210	135,237
貸倒引当金	△ 4,689	△ 5,252
固定資産	1,599,231	1,521,839
有形固定資産	852,541	804,265
無形固定資産	2,330	2,556
投資その他の資産	744,358	715,017
投資有価証券	570,172	543,485
その他	174,785	172,058
貸倒引当金	△ 405	△ 402
投資損失引当金	△ 193	△ 124
資産合計	3,222,754	3,340,828
<b>負債の部</b>		
流動負債	1,214,905	1,241,341
買掛金	420,655	443,916
電子記録債務	69,484	68,322
短期借入金	157,283	190,756
未払法人税等	54,663	40,598
製品保証引当金	123,158	105,106
その他	389,660	392,640
固定負債	332,120	504,259
新株予約権付社債	19,964	194,211
長期借入金	204,280	192,943
その他の引当金	15,975	15,410
退職給付に係る負債	65,923	65,224
その他	25,977	36,469
負債合計	1,547,026	1,745,601
<b>純資産の部</b>		
株主資本	1,457,215	1,340,047
資本金	138,161	138,064
資本剰余金	143,965	143,868
利益剰余金	1,292,069	1,247,242
自己株式	△ 116,980	△ 189,126
その他の包括利益累計額	△ 76,358	△ 42,511
その他有価証券評価差額金	103,292	108,528
繰延ヘッジ損益	△ 379	22
為替換算調整勘定	△ 168,481	△ 140,136
退職給付に係る調整累計額	△ 10,791	△ 10,925
新株予約権	115	126
非支配株主持分	294,756	297,564
純資産合計	1,675,728	1,595,227
負債純資産合計	3,222,754	3,340,828

## 連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	当第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (2017年4月1日から 2017年9月30日まで)
売上高	1,929,434	1,831,097
売上原価	1,353,655	1,303,130
売上総利益	575,778	527,966
販売費及び一般管理費	377,324	355,085
営業利益	198,454	172,881
営業外収益	41,082	24,247
受取利息	25,240	14,218
受取配当金	2,114	1,764
持分法による投資利益	1,752	—
その他	11,975	8,264
営業外費用	7,232	10,249
支払利息	2,046	1,890
有価証券評価損	—	44
為替差損	712	1,962
持分法による投資損失	—	1,854
その他	4,474	4,497
経常利益	232,304	186,879
特別利益	1,433	2,610
固定資産売却益	1,349	1,329
投資有価証券売却益	83	1,281
特別損失	718	2,608
固定資産売却損	109	92
減損損失	609	2,516
税金等調整前四半期純利益	233,018	186,881
法人税等	62,120	52,576
四半期純利益	170,898	134,305
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,714	30,097
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,183	104,208

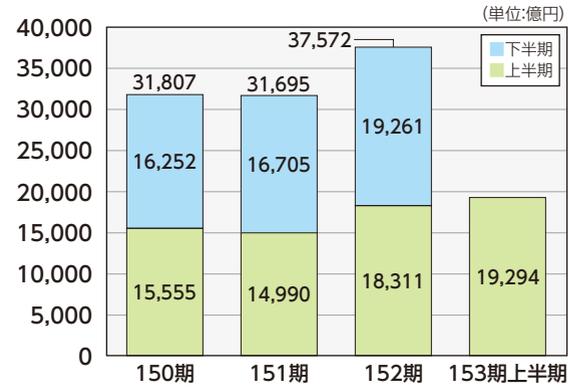
## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

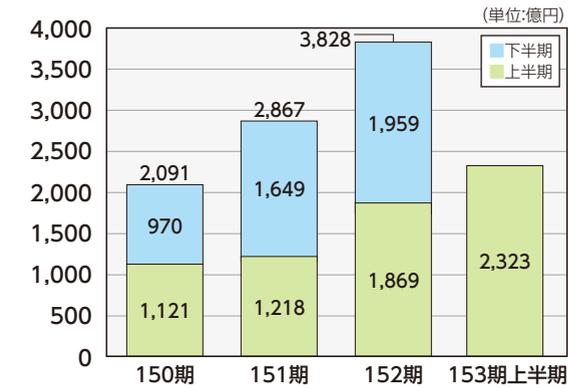
科 目	当第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (2017年4月1日から 2017年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	224,110	225,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 160,256	△ 134,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 242,512	△ 27,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,364	5,020
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 177,294	68,421
現金及び現金同等物の期首残高	600,846	614,031
現金及び現金同等物の四半期末残高	423,552	682,453

## 連結業績の推移

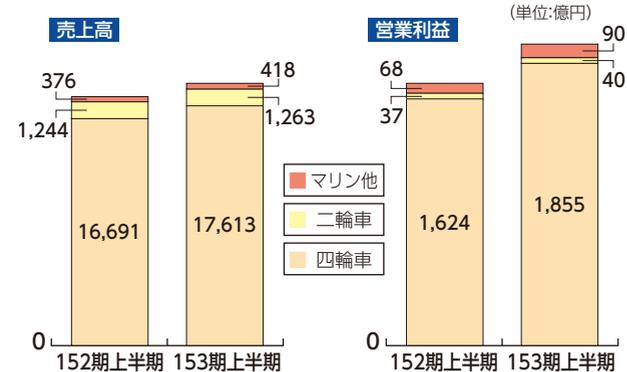
### ● 連結売上高の推移



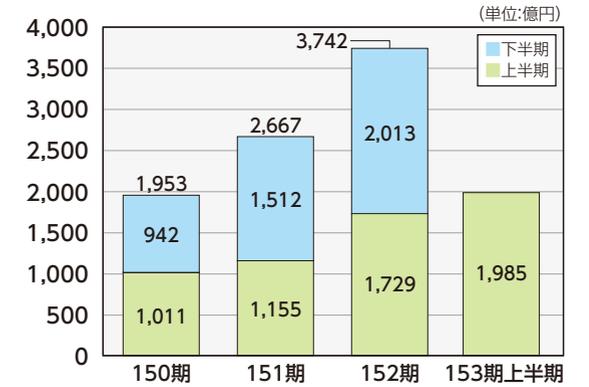
### ● 連結経常利益の推移



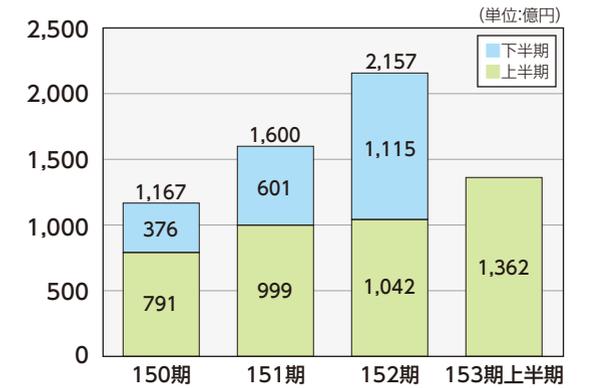
### ● 事業別の業績



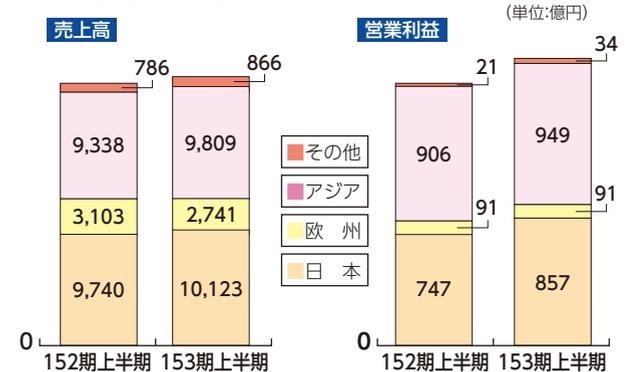
### ● 連結営業利益の推移



### ● 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



### ● 所在地別の業績



## 「浜松工場」が稼働開始

当社の新しい二輪車の生産拠点である浜松工場が2018年9月から稼働開始しました。国内の生産拠点としては2008年の相良工場以来、10年ぶりの完成車工場の新規立ち上げとなります。



稼働開始した浜松工場(浜松市北区都田町)



二輪車は海外での地産地消が進み、グローバル生産台数に占める国内生産の比率は頭打ちとなっています。

浜松工場は旧・高塚工場のエンジン製造と旧・豊川工場の二輪車体組立を集約し、さらに竜洋地区から二輪技術センターを移管することで、設計・開発・実験から、エンジン、車体組立までを一貫して行う拠点として誕生しました。

今後ますます多様化する二輪車の商品開発と生産の効率化に注力し、二輪事業の収益改善を図ります。

## 船外機生産を湖西工場へ

旧・豊川工場の閉鎖に伴い、大型4ストローク船外機を生産を湖西工場に移管し、2018年5月から生産を開始しました。

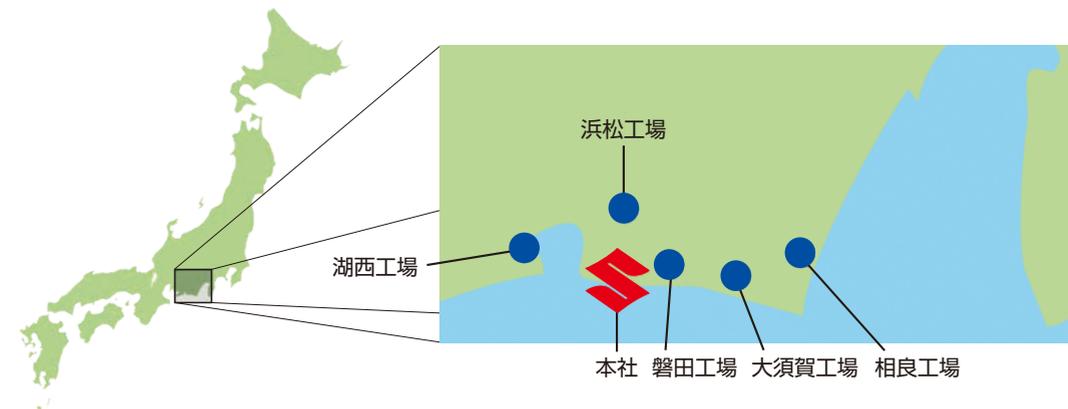


## ジムニー生産を湖西工場へ

これまで磐田工場で生産していた「ジムニー」「ジムニーシエラ」を、20年ぶりのフルモデルチェンジを機に、2018年5月に湖西工場に移管し生産を開始しました。



船外機生産とジムニー生産を湖西工場へ移管し、二輪エンジン・車体組立を浜松工場へ集約したことで、2017年12月に発表した生産体制の見直しが完了しました。スズキの国内生産拠点は静岡県内の全5工場となりました。



## 6月 インドで四輪車累計生産2,000万台を達成

インドにおける四輪車の累計生産2,000万台を達成しました。2,000万台の達成は日本に次いで2カ国目で、生産開始から34年5カ月での達成は日本の45年9カ月を抜いて最速となります。

### インド四輪車生産台数の推移



## 7月 新型「ジムニー」、 「ジムニーシエラ」を発売

本格的な四輪駆動車の機能と走破性を高めた軽四輪駆動車 新型「ジムニー」と、新開発1.5Lエンジンを搭載した小型四輪駆動車 新型「ジムニーシエラ」を、20年ぶりに全面改良して発売しました。

「ジムニー」シリーズは、全世界194の国・地域※で、世界累計285万台※を販売したスズキを代表するモデルです。

※2018年3月スズキ調べ。



## ●「スズキCSR・環境レポート2018」を公開

CSR・環境の課題解決に向けた取り組みをまとめた「スズキCSR・環境レポート2018」を8月に発行し、ホームページに公開しました。

レポートは「スズキ環境計画2020」の達成に向けた環境保全の取り組み、国内・海外拠点における社会貢献活動の紹介など、様々なESG(環境・社会・ガバナンス)情報を網羅し、さらに今回はSDGs(Sustainable Development Goals:国連で採択された持続可能な開発目標)への取り組みも記載しています。

詳しくはスズキ「CSR・環境取り組み」のホームページをご覧ください。  
[http://www.suzuki.co.jp/corporate/csr\\_environment/](http://www.suzuki.co.jp/corporate/csr_environment/)



## 株主メモ

定時株主総会	6月中	株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告します。	同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告によります。 但し、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、東京都において発行される日本経済新聞に掲載して行います。 <a href="http://www.suzuki.co.jp/ir/index.html">http://www.suzuki.co.jp/ir/index.html</a>	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間:平日9:00~17:00)
証券コード	7269	同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

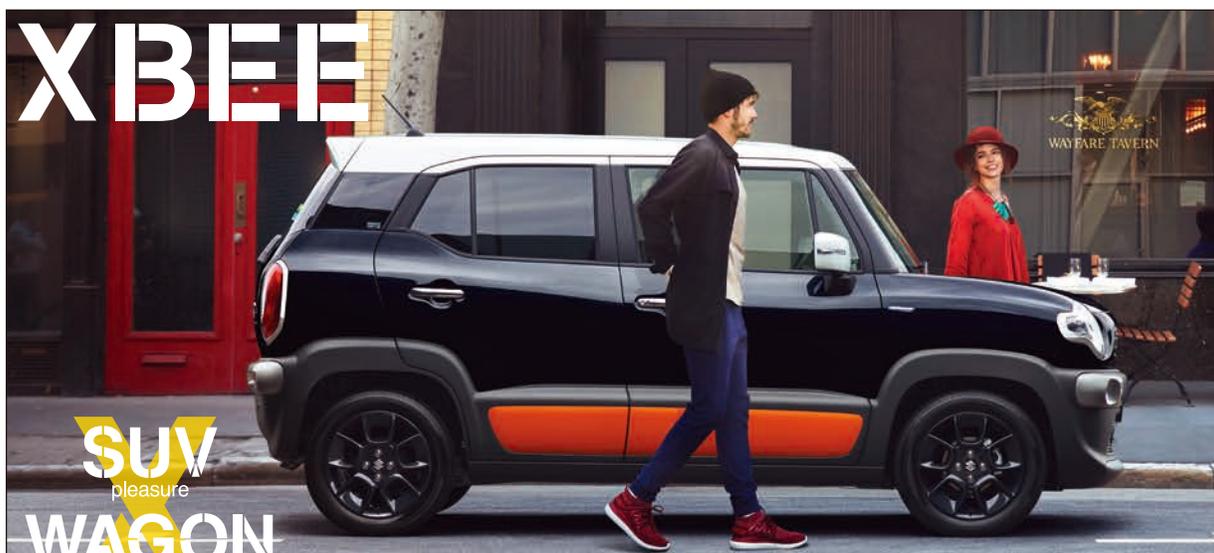
### 株式に関する各種お手続きについて

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について	未払配当金の支払いについて
<p>①証券会社をご利用の株主様 お取引の証券会社にお申出ください。</p> <p>②証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様 特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</p>	<p>株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</p>

# XBEE

SUV  
pleasure

WAGON  
utility



もっと自分をクロスオーバー









**クロスビー**

5人乗り

**1.0L直噴ターボ×マイルドハイブリッド**

BOOSTER JET ENGINE      (HYBRID)

お問い合わせ、ご相談はお近くの マークのお店、または、スズキ(株)お客様相談室まで。

**0120-402-253**    [www.suzuki.co.jp/car/xbee/](http://www.suzuki.co.jp/car/xbee/)

受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00 人とクルマでできること。エコドライブ。